

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成29年10月度)

対象期間:平成29年10月1日～平成29年10月31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	1.17 (トン /月)
汚泥(有機性)	87.39 (トン /月)
廃油	49.64 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	352.83 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	0.51 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	52.37 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.14 (トン /月)
紙くず	29.50 (トン /月)
木くず	34.24 (トン /月)
繊維くず	28.57 (トン /月)
動植物性残渣	29.40 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.09 (トン /月)
廃酸	0.30 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	11.50 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	852.58 (トン /月)
合計	1,530.23 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1号炉二次燃焼室	1号炉バグフィルター	1号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

10月5日	10月16日	10月30日	-	-
-------	--------	--------	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	12.76

熔融スラグ発生量

数量(t)
113.63

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成29年11月度)

対象期間:平成29年11月 1日～平成29年11月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	25.73 ( トン /月)
汚泥(有機性)	272.51 ( トン /月)
廃油	35.93 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	561.89 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	0.32 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	39.43 ( トン /月)
廃発泡スチロール	0.87 ( トン /月)
紙くず	27.52 ( トン /月)
木くず	17.24 ( トン /月)
繊維くず	45.69 ( トン /月)
動植物性残渣	22.95 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.13 ( トン /月)
廃酸	0.30 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	13.32 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	783.44 ( トン /月)
合計	1,847.27 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	溶融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

11月30日	-	-	-	-
--------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	11月22日	11月22日	11月22日	11月22日	11月22日
測定結果が得られた年月日	12月19日	12月19日	12月19日	12月19日	12月19日
測定結果	0.00021ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	ND	ND	9ppm	52ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	39.02
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	61.93

溶融スラグ発生量

数量(t)
148.23

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成29年12月度)

対象期間:平成29年12月 1日～平成29年12月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	60.30 ( トン /月)
汚泥(有機性)	287.52 ( トン /月)
廃油	75.78 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	572.34 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	2.41 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	48.22 ( トン /月)
廃発泡スチロール	0.53 ( トン /月)
紙くず	21.90 ( トン /月)
木くず	36.88 ( トン /月)
繊維くず	43.42 ( トン /月)
動植物性残渣	23.87 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	6.67 ( トン /月)
廃酸	0.46 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	13.82 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	837.92 ( トン /月)
合計	2,032.04 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	溶融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

12月28日	-	-	-	-
--------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	12月20日	12月20日	12月20日	12月20日	12月20日
測定結果が得られた年月日	1月18日	1月18日	1月18日	1月18日	1月18日
測定結果	0.00019ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	ND	ND	9ppm	54ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	58.46
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	52.30

溶融スラグ発生量

数量(t)
168.75

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成30年1月度)

対象期間:平成30年1月 1日～平成30年1月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	29.32 ( トン /月)
汚泥(有機性)	243.70 ( トン /月)
廃油	63.81 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	441.06 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	2.12 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	47.85 ( トン /月)
廃発泡スチロール	0.41 ( トン /月)
紙くず	24.37 ( トン /月)
木くず	17.47 ( トン /月)
繊維くず	56.12 ( トン /月)
動植物性残渣	14.70 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.20 ( トン /月)
廃酸	0.00 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	14.75 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	826.32 ( トン /月)
合計	1,782.20 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

1月17日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	-	1月23日	1月23日	1月23日	1月23日
測定結果が得られた年月日	-	2月14日	2月14日	2月14日	2月14日
測定結果	-	ND	ND	7ppm	78ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	38.89
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	26.14

熔融スラグ発生量

数量(t)
124.27

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成30年2月度)

対象期間:平成30年2月 1日～平成30年2月 28日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	30.27 ( トン /月)
汚泥(有機性)	145.13 ( トン /月)
廃油	29.90 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	469.56 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	1.45 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	42.74 ( トン /月)
廃発泡スチロール	0.44 ( トン /月)
紙くず	21.26 ( トン /月)
木くず	40.92 ( トン /月)
繊維くず	47.59 ( トン /月)
動植物性残渣	10.52 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	6.11 ( トン /月)
廃酸	0.44 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	13.23 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	668.53 ( トン /月)
合計	1,528.09 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

2月8日	2月27日	-	-	-
------	-------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	-	2月15日	2月15日	2月15日	2月15日
測定結果が得られた年月日	-	3月12日	3月12日	3月12日	3月12日
測定結果	-	10ppm	ND	ND	46ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	35.05
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	53.53

熔融スラグ発生量

数量(t)
179.28

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](平成30年3月度)

対象期間:平成30年3月 1日～平成30年3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	43.39 ( トン /月)
汚泥(有機性)	139.60 ( トン /月)
廃油	71.77 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	564.50 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	2.32 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	55.25 ( トン /月)
廃発泡スチロール	1.13 ( トン /月)
紙くず	38.18 ( トン /月)
木くず	53.58 ( トン /月)
繊維くず	30.00 ( トン /月)
動植物性残渣	42.35 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	6.46 ( トン /月)
廃酸	0.52 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	13.93 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	849.75 ( トン /月)
合計	1,912.73 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1.2号炉二次燃焼室	1.2号炉バグフィルター	1.2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

3月13日	3月14日	-	-	-

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	39.05
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	27.24

熔融スラグ発生量

数量(t)
142.23